

おかやまプレーパーク News

9月号



開催日：水～日曜 10時～17時

場所：国際児童年記念公園こどもの森（岡山市北区学南町3-6-1）

HP= <http://www.kodomo-npo.jp/playpark/>

FB = <http://www.facebook.com/Okayama.playpark>

おかやまプレーパークは、岡山市から公園の一角を借りて、子どもが主役の遊び場(プレーパーク)を開催しています。

森であそぼ！

毎週木曜日 11時～



- 3日 “あつい”を楽しもう
- 10日 絵本の読み聞かせ つき・月・つき
- 17日 ロープであそぼ
- 24日 お散歩しましょ

お休み

- 9日(水) 13時～
庄内小学校へ出張のため
- 12日(土) 13時～
「かすかな光へ」映画会のため
- 13日(日)～14時
運営委員会のため

ベーゴマ大会 9月19日(土) 13～15時

今月は土曜日に開催します。練習はいつでもOK。声をかけてね♪

★★★ 大切にしたい子どもの遊び…プレーリーダー 久保田将裕 ★★★

～ちっちのちっちのちっちのち！！～

おかやまプレーパークでは、小中学生を中心に数人でベーゴマの床を囲んでいる場面が増えています。小さい子どもたちも「何しているのかなー！？」と興味を持って集まってきます。回せないけど投げる真似をしてみたり、「ちっちのち！！」と言ってみたり。

そんなある日、よく来ている3歳の男の子が「ベーゴマする！！」と僕の隣に来ました。「マッキー、紐はまいて」と言ったので、紐をまいて渡すと床の方へ。「一緒に投げてみる？」と聞くと「自分でする！！」ときっぱり言いました。そして、僕がベーゴマを投げる時の大切なポイント

(腰を落とすこと)を伝えようとした時、教えてもいないのに男の子は腰を落とし、「ちっちのちっちのちっちのち！！」。ベーゴマはきれいに床の上で回っていました。

「すごい」の一言しかありませんでした。

男の子はいつもしている小中学生の動きや話し声を見て聞いていたのだと思います。回した男の子はもちろん、いつもベーゴマしている小中学生が居なかったらベーゴマは回っていません。その3歳の男の子は、ベーゴマを回そうとも思わなかったかもしれませぬ。異年齢がいる遊びの大切さを感じることができた場面でした。



主催：特定非営利活動法人岡山市子どもセンター 〒701-0144 岡山市北区久米 348

Tel 086-242-1810 (月～金、10～17時)

Fax 086-242-1830

E-mail=info@kodomo-npo.jp

URL=<http://www.kodomo-npo.jp/>

FB=<http://www.facebook.com/kodomonpo.okayama>

後援：岡山市教育委員会

おかやまプレーパーク8月の様子



匍匐(ほふく)前進
狭いから？
地面と違ってきれいだから？
距離が魅力的だから？
理由はわかりません。
でも、やりたくなったのでしょう。



ベーゴマ対決

ウォータースライダーが終わった後、静かだけど熱気のあるベーゴマの時間が流れます。毎日少しずつ勝負することで、コツをつかみ、それぞれがメキメキ上達していきます。ぜひ、挑戦してみてくださいね！



ウォータースライダー

すべりたいから、自分の背丈の2倍近くもあるやぐらをのぼっていきます。年齢や性別など関係なく、様々な工夫や自らの経験を活かしてのぼっていきます。すごい！の一言です。



水を抜く工夫

簡単に早く水が流れるようにダンププレートなどを使って、みんなでアレコレ工夫しました。いろいろな意見があって、工夫しているときが、とても、おもしろい！



「緑の遊び場プロジェクト～西川・キッズ・夏物語～」
8月8日(土) 参加者数:150人

暑い、暑い夏休み的一天を西川緑道公園を会場に、ツリーイング、自然探検、こみせやさん…いろいろな遊びをおこないました。「ミニだんじりをつくってあそぼう」では、子どもたちがミニだんじりに飾りを付けて、ロープを引っ張って、西川緑道公園をパレードしました。「わっしょい」の掛け声と鳴り物(タンバリンや笛など)で、にぎやかに、子どもたちの『元気』があふれていました。

「緑の遊び場プロジェクト ～外遊び展～」
8月6日(木)・7日(金)・10日(月) 参加者:787人

緑の遊び場プロジェクトの様子や「子どもが遊ぶ」ということを写真などを使って展示しました。自然の素材を使った遊びも紹介。子どもたちにも人気でした。

